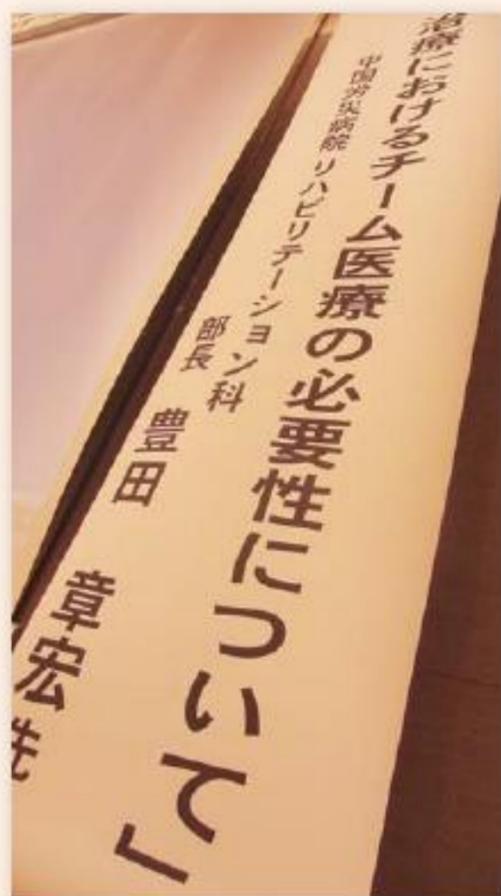


麦の穂

平成24年度チーム医療普及推進事業 脳卒中チーム医療ワークショップ 開催報告

当院は厚生労働省より委託を受け、平成25年1月30日と2月27日の2回にわたり、ANAクラウンプラザホテルにて、広島県西部地区における脳卒中診療を行う医療機関の医師及びコメディカルの職員延べ140名の方々にお集まりいただき、脳卒中領域におけるチーム医療普及推進事業のワークショップを開催いたしました。

第1回目では、病院内チーム医療として、脳卒中治療には医師や看護師だけでなく、リハビリ職員、薬剤師、NST、検査技師、診療情報管理士など多職種によるチーム医療を展開することで治療成績の向上に結びつくことを確認いたしました。第2回目では、病院前地域チーム医療として、PSSS（脳



卒中病院前救護)・ISSS(脳卒中初期診療)の重要性を確認し広島スコアといった標準化の必要性も確認することができました。

ここから見えてきましたことは、国民皆保険制度の原点である全ての国民がどこでも同じ治療を受

けることができること、又、医療提供を行う私たちは安全で安心そして質の高い医療を提供して行かなければならない観点からすると、脳卒中医療に対して業務の標準化が急いで整備されなければならないということを確認致しました。

このような方向性と課題が確認出来たことは大変有意義な事であったと思います。救急隊員をはじめこのワークショップ開催にご尽力いただきました皆さま方には深く感謝申し上げます。今後とも地域に貢献すべく脳卒中治療の向上に鋭意努力いたしてまいります。



院長 沖 修一

診療部のご紹介



脳神経外科医6名、外科医1名、内科医2名と、4月1日より新たに加わった脳神経外科医2名の常勤医師、計11名で診療を行っています。脳神経外科の専門性を軸にした幅広い裾野を持った診療をモットーに、日夜力を合わせて頑張っています。高齢化社会が進み、今後脳血管障害の患者がさらに増加することが予想されます。チーム医療の要であることを各々自覚し、今後さらなるリーダーシップを発揮していきたいと考えております。

診療部医局長 野村 勝彦

常勤医師のご紹介

脳神経外科



理事長 荒木 攻

昭和44年 広島大学医学部卒業
脳神経外科指導医・専門医、日本脳卒中学会専門医、
日本体育協会公認スポーツドクター
主たる診療分野：脳卒中、脳腫瘍、頭部外傷及び顔面外科

「私のモットーは死ぬまで夢を持ち続けること。仕事においても常に夢を実現すべく考え行動する毎日です。座右の銘は『侗儻不羈（てきとうふき）』。趣味は旅行、読書、釣り、ゴルフ、果樹・野菜づくりなど。かつては少林寺拳法の開祖宗道臣先生の薫陶を受けたり、第16次南極観測隊として南極での越冬なども経験しました。様々なことに興味を持つこと、又、人との出会い、繋がりも大切に思っています。」



院長 沖 修一

昭和48年 広島大学医学部卒業
脳神経外科専門医・指導医、日本脳卒中学会専門医、
日本救急医学会専門医
主たる診療分野：脳卒中、脳腫瘍、頭部外傷

「患者様に対して最も重要なことは接遇であると考えています。言葉遣い、態度、丁寧で分かりやすい説明、服装など全てが大切です。職場は、働いていて楽しい、自分の発展になる、キャリアが積める職場を目指しています。一言で言えば『和』でしょうか」



副院長・回復期リハビリテーション病棟専任医

いながわ 哲二

昭和42年 広島大学医学部卒業
脳神経外科専門医 日本脳卒中学会専門医
主たる診療分野：脳卒中、脳腫瘍、頭部外傷

「日々、回復期リハビリテーション病棟をメインとして、患者さんやご家族の笑顔のために、チームで頑張っております。」



副院長 江本 克也

昭和57年 山口大学医学部卒業
脳神経外科専門医
主たる診療分野：脳卒中、脳腫瘍、頭部外傷

「医者が病気を治すのではない。患者の病気が治るところまで持っていく。これが医者の仕事だと考えています。無理矢理生かされる今の医療には、大きな疑問を持っています。」



診療部長 山崎 弘幸

平成5年 徳島大学医学部卒業
脳神経外科専門医、日本脳神経血管内治療学会専門医
主たる診療分野：脳血管内手術、脳卒中、頭部外傷

「脳卒中治療に関して『受診して良かった』、『紹介して良かった』と言って頂ける様な高いレベルの治療を行えるように日々、切磋琢磨していきたいと考えています。」



診療副部長 加納 由香利 4/1着任

平成8年 広島大学医学部卒業
脳神経外科専門医
主たる診療分野：脳卒中、脳腫瘍、頭部外傷

ある疾患になったとしても、できる限りもと通りの機能を取りもどして帰宅できるように、力を尽くしたいと思います。



医長 谷 到

平成10年 金沢医科大学卒業
脳神経外科専門医、認知症サポート医
主たる診療分野：脳卒中、頭部外傷、認知症

来ていただいた患者・患者家族の気持ちと身体のため、最良の道を示せるよう、“心”と“技術”、“内科”と“外科”を癒合させた、わかりやすい説明を心がけて診療しています。



太田 雄一郎 4/1着任

平成21年 東海大学医学部卒業
主たる診療分野：脳卒中、脳腫瘍、頭部外傷

急性期治療を必要とする地域の患者さんのために、質の高い医療を提供できるよう日々勉強したいと思います。

循環器科



診療部長 野村 勝彦

平成2年 広島大学医学部卒業

循環器専門医

主たる診療分野：循環器科、脳卒中、一般内科

「医局長歴10年以上。診療部も増員され、役割の重要性が高まっていることを自覚しています。自身には華やかさは微塵もないが、救急医療、侵襲的治療に関わる医師のプレッシャーは十分認識しているつもりです。みんなが効率的に働きやすい環境を作るにはどうすれば良いか、日々探っていきたいと考えております。」

消化器科



診療部長 渡辺 健一

昭和59年 藤田保健衛生大学医学部卒業

主たる診療分野：消化器科、一般内科、胃大腸内視鏡検査及び内視鏡治療

「内科、消化器科（食道、胃、腸、肝、胆のう、膵臓、腎臓）や一般内科（膀胱、糖尿病など）の診療及び、経鼻内視鏡検査、治療（ポリープ切除術）、手術（胃瘻造設術）などを行っています。」

外科



診療部長・人間ドッグ部長 藤井 辰義

平成2年 広島大学医学部卒業

日本外科学会専門医

主たる専門分野：消化器外科、一般外科、外傷

「胃瘻造設術や創傷治療、栄養サポートなどを担当し、患者さんが美味しく食べられるようになって社会復帰出来るように、信頼と真心の医療を目標に頑張っています。」

国際友好協定を締結しているダナン病院(ベトナム社会主義共和国ダナン市)から4/1より2ヵ月間、奨学研修中



AN, TRI DUNG

2005年 フエ医科大学卒業 2006年よりダナン病院脳神経外科勤務

脳神経外科専門医

4/1より当院にて研修させて頂いています。初めての海外生活に不安もありますが、親切な職員の皆様に支えられながら、研修できることに感謝します。日本の脳卒中急性期医療をしっかりと学んでいきたいと思ひます。

連携医療機関の

ご紹介



医療法人社団 CMC

***** コールメディカルクリニック広島 *****



院長 岡林 清司 先生

住所：〒733-0877
広島市西区古田台2丁目12番9号
TEL：082-527-0455
FAX：082-527-0450
URL：http://call-medical-clinic.com
e-mail：n-kodama@call-medical-clinic.com
診療科：内科・リハビリテーション科

診療時間	月	火	水	木	金
8:45~12:45	●	●	●	●	●
13:45~17:45	●	●	●	●	●

*休診日/土曜・日曜・祝日 *緊急時は24時間365日対応

院長：岡林清司（救急・集中治療医） 副院長：藤岡泰博（救急・集中治療医）
古谷和久（放射線治療医・緩和ケア医） 木村直子（小児・小児神経内科医） 沖井 明（リハビリテーション医）
越智光宏（リハビリテーション医） 石田吉樹（泌尿器科医） 石田友樹（外科・救急医） 大谷直嗣（救急医）
矢野佳子（救急医） 板井純治（救急医） (H25.4現在)



～コールメディカルクリニック広島とは～

平成17年11月に瀬戸内海を一望できる西区古田台に開設し、今年で8年目を迎えた在宅医療に特化した診療所です。当初は医師1名・看護師1名・事務1名でスタートした小さなクリニックでしたが、現在では常勤医5名・非常勤医6名・看護師9名、セラピスト9名で、定期的な訪問診療と24時間365日の緊急往診体制により、在宅生活のサポートを行っています。

また、訪問リハビリテーションや通所リハビリテーションを併設し、社会生活への参加と身体的な機能回復をはかることを促し、たとえ病気や障害を抱えていても、住み慣れた自宅で穏やかな生活を送りながら、質の高い医療や介護を受けることができるよう心がけています。



～診療エリアや患者さまの状況は？～

診療エリアは、西区・佐伯区（中区・廿日市市の一部も含む）になります。患者様は要介護状態の方が多く、脳血管疾患、神経難病、悪性腫瘍など疾患も多岐にわたります。基本的には通院困難な方が対象です。



～理念～

患者さま・ご家族と同じ目線でしっかり向き合い「あせらず・あわてず・あきらめず」をモットーに日々の診療をするよう心掛けております。

空前の超高齢化社会へ向け、住み慣れた地域を病院化することを念頭においており、荒木脳神経外科病院さまのような地域の基幹病院や開業医の先生方、また多くの介護に携わる方々とスクラムを組んで皆様の健康をお守りし、地域社会へ貢献出来ればと考えております。



■ 医療法人光臨会 理念

- 一、皆様に安心していただける、全人的な医療と介護を目指します

■ 荒木脳神経外科病院 理念

- 一、脳神経外科としての専門性を軸に、幅広い診療体制で地域医療に貢献します
- 一、急性期医療の中核病院として、高機能で質の高いチーム医療を行います

■ 運営方針

- 1. 「医療の原点は救急である」
- 2. 快適な療養環境と接遇の提供
- 3. チーム医療の推進と相互啓発
- 4. 「医療と福祉の複合化」の推進

■ 患者様の権利

医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院は、職員全員が次のような患者様の権利を尊重し、納得と同意に基づいた医療を行います。

1. 個人の尊厳が守られる権利を尊重します。
2. 最善かつ安全な医療を受ける権利を尊重します。
3. 医療に関して知る権利を尊重します。
4. 個人のプライバシーが守られる権利を尊重します。
5. 自分自身の治療等について自分で決定する権利を尊重します。
6. 自分自身の治療について他の医師の意見を聞く権利を尊重します。
7. 苦情を申し立てる権利を尊重します。

■ 患者様の義務

1. 患者様には適切かつ安全な医療を受ける為、診療上必要な自らの情報を正確に伝える義務があります。
2. 患者様にはお互いに快適な療養生活を受ける為に、定められた規則を守る義務があります。

外来担当医表

平成25年4月15日～

			月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前	初診(1診)	医長 谷	部長 山崎	副部長 加納	院長 沖	副院長 江本	広大
		再診(2診)	副院長 江本	院長 沖	太田	部長 山崎	太田	医長 谷
	午後	初・再診(1診)	副部長 加納	医長 谷	広大	副院長 鯉川	副部長 加納	広大
脳神経内科(予約制)	午前	4診				青木		
総合診療科 (内科・外科)	午前	3診	部長 野村	部長 藤井	部長 野村	部長 藤井	部長 野村	部長 渡辺
	午後	3診	部長 渡辺	部長 渡辺	部長 渡辺	部長 野村	部長 渡辺	部長 野村
	午前		渡辺 検査日		渡辺 検査日	野村 検査日	渡辺 検査日	
	午後				野村 検査日			
外科	午前	4診	部長 藤井				部長 藤井	
脳神経外科・形成外科 ・消化器内科	午前	5診			※1 平本	理事長 荒木 (再)		※2 井上

診察時間

◆完全予約制

午前 9時～12時
(受付:午前 11時 30分迄)
午後 3時～6時
(受付:午後 5時 30分迄)

救急は24時間受け付けております

- ※1 形成外科
第2水曜日(午前中のみ)月1回
平本 道昭(北野病院 形成外科)
- ※2 消化器内科
土曜日(午前中のみ)月2回
井上 正規(本郷中央病院 副院長)

医療法人光臨会

荒木脳神経外科病院

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7
TEL 082-272-1114 FAX 082-272-7048
E-mail info@arakihp.jp
ホームページアドレス http://www.arakihp.jp

荒木訪問リハビリテーション

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7
TEL 082-527-1123 FAX 082-527-1127

荒木クリニック 通所リハビリテーション

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15
TEL 082-507-6100

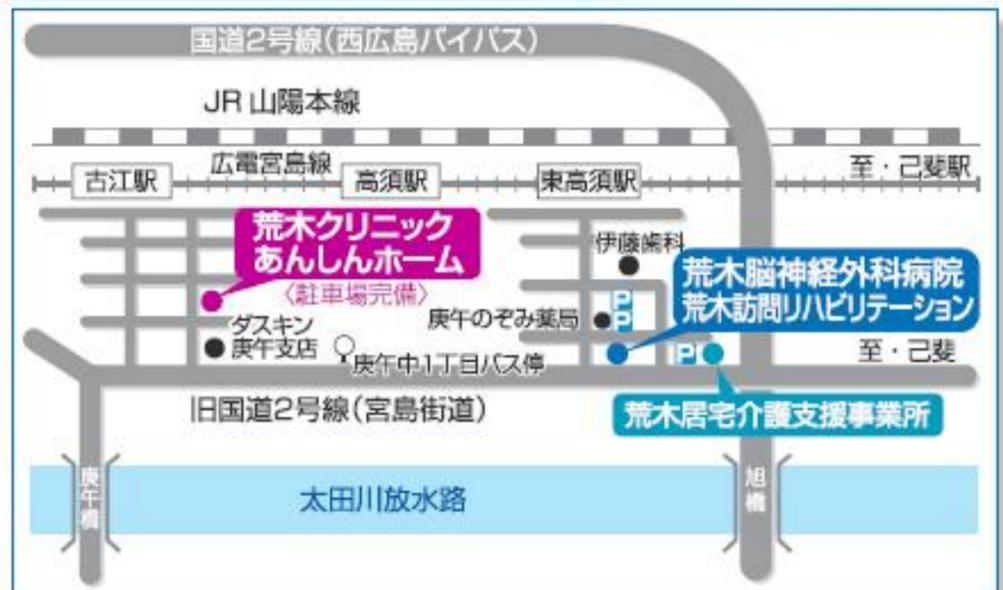
あんしんホーム(認知症対応型共同生活介護施設)

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15
TEL 082-507-6600

荒木居宅介護支援事業所

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目1-4-201
TEL 082-507-6300

案内図



交通案内

- 自動車
西広島バイパス「庚午出口」より宮島方向へ100m(宮島街道沿い)
- 広島電鉄・宮島線
「東高須」下車 徒歩3分
- 広島バス25号線
「庚午北2丁目」バス停前



お知らせ

当院は平成25年1月16日から、国土交通省より自動車事故による重度後遺障害者の方々の短期入院を積極的に受け入れる短期入院協力病院に指定されました。入院に関するご相談は地域連携室まで。